

令和2年6月1日

## 火渡り祭中止と夏越し祈願祭開催について

平素は多大なるご法縁を賜り厚く御礼申し上げます。

はじめに、この度の新型コロナウイルスの感染によりお亡くなりになられた方々には謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。また、感染された方々には心からお見舞い申し上げます。一日も早いご回復をお祈りいたします。

さて、ご承知の通り5月25日非常事態宣言は全面解除になりました。しかし、今後も感染対策をしながら、不安な日々が続くことが予想されます。

当山の夏の恒例行事である「火渡り祭」(7月28日)は、毎年国内外から多数の火渡り参加者で賑わい、長きにわたり「無病息災」を願って開催を続けてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染不安が残る中、その火渡り参加者の列が密になることにより、万全な感染予防対策を講じることが大変難しいと判断致しました。

また、政府並びに京都府の非常事態宣言解除後の段階的ガイドラインは、全国的・広域的な祭りは7月末日まで自粛要請となっております。

つきましては、このような観点から感染拡大の防止と皆様方の安全・安心を最優先と考え、今年の火渡り祭は中止することに決定致しました。信徒の皆様をはじめ、火渡り参加を予定されていた皆様、関係者各位におかれましては大変残念なお知らせとなりますが、何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

しかし、火渡り祭は中止致しますが、それに代わり同日午前11時より院内僧侶にて「夏越し祈願祭」開催致します。「夏越し」とは、年末の「年越し」があるように半年の厄を落とし、諸願成就を祈る伝統行事でございます。7月28日という吉祥日に、お不動様と更なる御結縁を結ばれますようご案内申し上げます。

しばらくの間は感染不安が続きますが、引き続き皆様と共に安全で安心な参拝環境を整えてまいりたく思いますので、ご協力、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

大本山 狸谷山不動院